「音楽で暮らしに感動を届ける」ザ・シンフォニーホールの情報誌

Vol.10
2015 8-9月
2015.7.10 発行
TAKE FREE

Sinfonia シンフォニア

バルバラ・フリットリ
ソプラノ・リサイタル
Barbara Frittoli Soprano Recital

古澤巌×ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ
吉野直子&オーヴェルニュ室内オーケストラ ロベルト・フォレス・ヴェセス指揮
夏のこどもコンサート
シンフォニー・ブランチコンサート vol.5 田村響
映画「ザ・テノール 真実の物語」上映会@ザ・シンフォニーホール トーク&特別演奏会
在阪4オーケストラ Coming Up Concerts ほか

2015年7月～9月コンサート・カレンダー

S シンフォニア
Sinfonia

Vol.10

2015 8-9月
2015.7.10 発行
「音楽で暮らしに感動を届ける」
ザ・シンフォニーホールの情報誌
www.symphonyhall.jp

contents

2 バルバラ・フリットリ ソプラノ・リサイタル
4 古澤 巌 × ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ ～愛のツィガーヌ～
5 レオ・ヌッチ バリトン・リサイタル
HJリム ピアノ・リサイタル 2015
6 吉野直子&オーヴェルニュ室内オーケストラ ロベルト・フォレス・ヴェセス指揮
オーパスX スーパーカルテット
7 夏のこどもコンサート
大阪交響楽団 0歳児からの光と映像で楽しむオーケストラ Vol.3
関西フィル 親子定期演奏会
8 ヤング・プレミアムボイス vol.5 田村 響
菅原洋一 コンサート
9 The Symphony Hall × 在阪4オーケストラ Coming Up Concerts!
10 朝日放送主催公演・イベント情報
14 日本センチュリー交響楽団 第202回 定期演奏会
15 映画「ザ・テノール 真実の物語」上映会 @ ザ・シンフォニーホール
ザ・シンフォニーホール ニュー・イヤー・コンサート
16 Welcome more musicians!
音楽を愛する団体が集うザ・シンフォニーホール
17 ウィーン放送交響楽団 ジャパン・ツアー 2016
ホールトピックス
18 堀江政生のシンフォニア・アワー vol.10
19 Concert Calendar 2015.7～9
チケットご購入のご案内
改修工事・休館のお知らせ

シンフォニア会員登録方法

登録費 年会費 無料!

シンフォニア会員にご登録いただきますと、優先予約のご利用、シンフォニアのお届け、メールマガジンの受け取り等お得な特典をご利用いただけます。ぜひご登録ください!

▼ WEBサイトからのご登録

ザ・シンフォニーホール ホームページ
(http://www.symphonyhall.jp/)からご登録下さい。

携帯・スマートフォンをご使用の方はこちらからアクセスしていただけます。

▼ ハガキでのご登録

定型ハガキに右記の情報を記載いただき、52円切手を貼付の上、ポストに投函ください。
※手続き完了後、会員番号のお知らせと、シンフォニア創刊号をお送り致します。

※携帯端末のメールアドレスをご登録いただく場合、受信設定をしている方はメールが受信できない場合がございます。「@symphonyhall.jp」をドメイン指定受信して下さい。指定方法はご利用の携帯電話会社にお問い合わせください。

大阪市北区大淀南2-3-3
ザ・シンフォニーホール
「シンフォニア」係

会員登録希望
1. お名前(フリガナ)
2. 性別
3. 郵便番号
4. 住所
5. 電話番号
6. メールアドレス

表紙の一枚 「バルバラ・フリットリ ソプラノ・リサイタル」

※チケットの料金はすべて消費税込みの価格です。※記載内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

新進気鋭の女性指揮者とクラシック界の新星が、
大阪フィルと共に送る
強烈なロマンティシズムを湛える迫力の名曲達!!

Keiko Mitsuhashi
【指揮】三ツ橋敬子
©Walter Garosi

Mayu Kishima
【ヴァイオリン】木嶋真優
©Keiichi Suto

大阪フィル × ザ・シンフォニーホール

ソワレ・シンフォニー Vol.6

Symphony Soirée

©飯島隆

[指揮]三ツ橋敬子
[ヴァイオリン]木嶋真優
[管弦楽]大阪フィルハーモニー交響楽団

発売中

ロッシーニ:歌劇「ウィリアム・テル」序曲
メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64
ストラヴィンスキー:バレエ組曲「火の鳥」(1919年版)

2015.11/17(火)7:30PM 均一指定 3,500円

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[ご予約・お問い合わせ]大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890
[主催]公益社団法人大阪フィルハーモニー協会 / ザ・シンフォニーホール

The Symphony Hall

熟成の赤ワインを思わせる豊潤な薫り
イタリアの名花

バルバラ・フリットリ
ソプラノ・リサイタル

優先予約：**7/17**（金） 一般発売：**7/18**（土）

温かく包み込むような歌で聴衆を魅了するソプラノ、バルバラ・フリットリが、
この秋リサイタルのためだけに来日する。

イタリアのソプラノ、バルバラ・フリットリ。第一線での活躍も四半世紀を超え、
彼女も40代後半を迎えた。一般的に歌手は、年齢を重ねていく過程で
徐々によりドラマティックなリリコ・スピントの役柄に傾倒していく。
一時期、彼女もその方向に進みかけたが、途中で自らブレーキをかけ、
再度基礎練習に立ち戻り、生来のリリコの柔らかな声を取り戻した。
今回は、彼女本来の魅力を十全に発揮できるプログラムでリサイタルに臨む。
その選曲の趣旨についてフリットリにメール・インタヴューした。

――今回の来日リサイタルは、19世紀の作曲家に焦点を当てたプログラムですが、選曲の基準はどこに？

最近あちこちからリサイタルのオファーをいただくのですが、リサイタルのプログラムを組むのは、実は簡単ではありません。まず私は、作品の時代をいろいろとミックスして歌うのが好きではないのです。日本のお客様がオペラのアリアがお好きだということはよく存じています。ですので今回は、19世紀の数ある優れた作品の中でも、あまり知られていない歌曲と、歌うのが難しいがために演奏されることの少ないオペラ・アリアの組み合わせを考えました。イタリア歌曲としては、ロッシーニやドニゼッティのほかに、メルカダンテ、リッチ、ベッティネッリを選びましたが、その理由はそのどれもがとてもメロディックで美しい作品であることと、彼らの時代の特徴的な雰囲気が色濃く出ているものだからです。

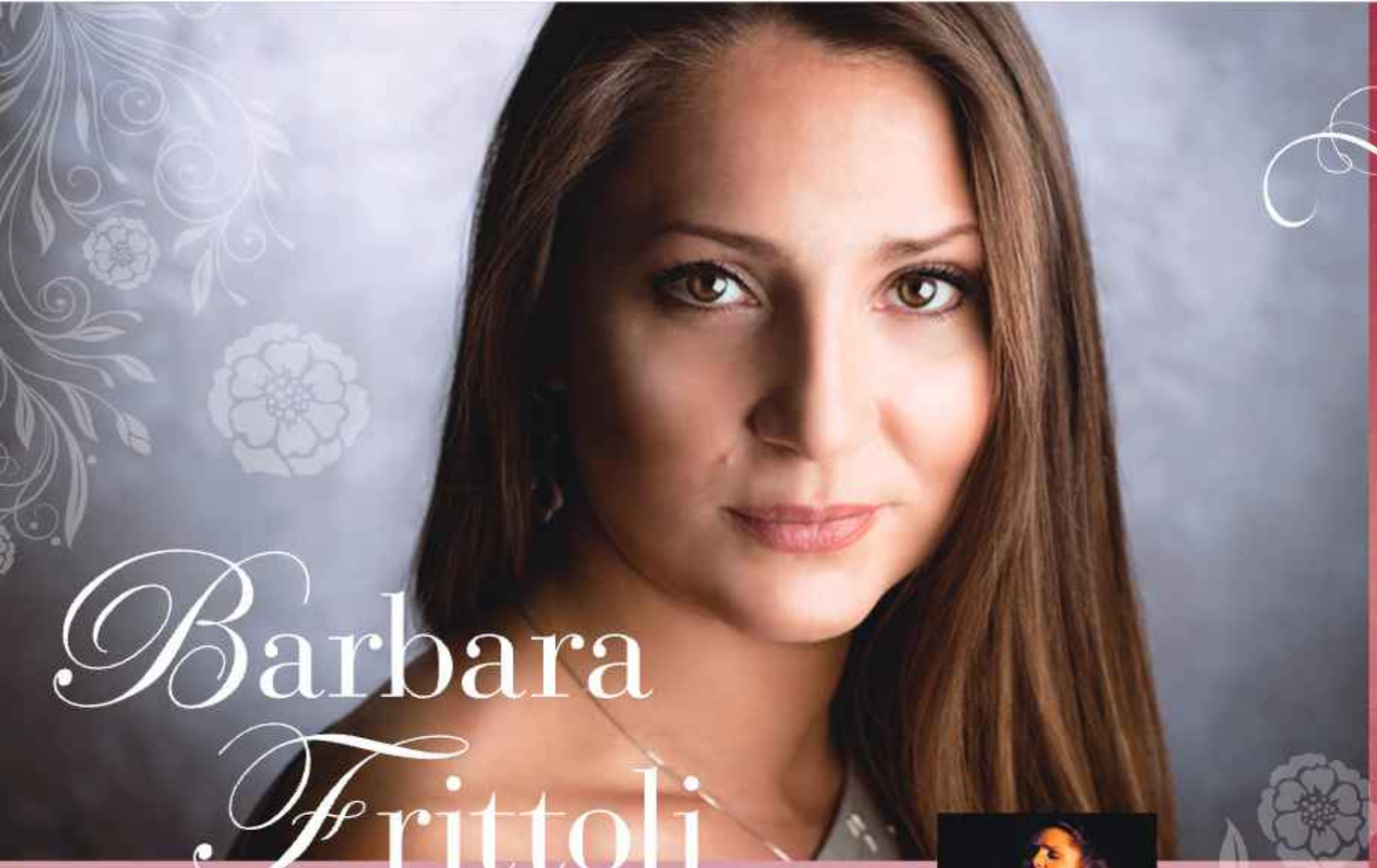
――カタラーニのオペラ《ローレライ》から、アリア〈ここはどこ？～わたしの心から慈悲の心は消え失せた〉が歌われる予定ですが、なぜこのアリアを？

このアリアはとてもドラマティックなものです。前にも述べましたように、私は、めったに歌われないけれど、聴いていただくに値するアリアを探し出して、リサイタルで歌うようにしています。このオペラ自体、なかなか上演されることがありません。私自身、この役のオファーをいただいたことも残念ながら未だにありません。

――後半は、フランス作曲家、グノー、ビゼー、マスネの歌曲とアリアが並んでいます。数あるあなたのフランス・オペラのレパートリーから、これらの曲を選んだ理由を教えてください。

私はグノーやマスネの音楽が大好きなのです。今回はオペラ《サフォー》でオペラの幕切れに歌われる、サフォーの叙情詩〈おお、私の不滅の竪琴よ〉を入れました。これは通常メゾソプラノによって歌われますが、とても美しいメロディーラインを持ち、メランコニックでありながら、劇的な緊張感のあるとても素敵な曲なので取り上げることにしました。《タイス》のタイトルロールはすでに舞台で歌っていますが、オリエンタルの香りもあって、独特な魅力に溢れています。ともに人生に虚しさを感じている二人の女性ですが、サフォーがそれに立ち向かわず海に身を投げてしまうのに対して、一方のタイスは、なんとかして希望を見出して、生きようともがくのです。この二人の対比も興味深いのではないかと思います。

（河野典子）



[ソプラノ]バルバラ・フリットリ
[ピアノ]ムズィア・バクトゥリーゼ

ロッシーニ：恨みごと ／ マルゲリータの伝説 ／ 残酷な美女
メルカダンテ：船乗りの花嫁 ／ ゴシキヒワ ／ 夢
リッチ：ヴォメロの馬車引き
グノー：悔悟
　オペラ《サフォー》第3幕より（サフォー）
　"おお、私の不滅の竪琴よ"（叙情詩）
ビゼー：オーバード（夜明けの歌） ／ セイレーン
マスネ：オペラ《タイス》第2幕（タイス）
　"私を美しいと言っておくれ"（鏡のアリア）
ドニゼッティ：漁師 ／ ベッリーニの死に捧ぐ追悼歌 ／ アラブの馬
ベッティネッリ：熱いロづけ
カタラーニ：オペラ《ローレライ》第1幕より（ローレライ）
　"ここはどこ？～私からすべての憐れみは消え失せた"

2015. 10/5（月）7:00PM　7/17（金）優先　7/18（土）一般

SS 16,000円　S 14,000円　A 10,000円　B 7,000円

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]エス・ビー・エース 06-6204-0412
[主催]東京フロムジカ/ザ・シンフォニーホール

ベルリン・フィルの団員たちで編成された弦楽アンサンブルが、古澤巖と再び共演！

古澤 巖 × ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ'

Iwao Furusawa　Berliner Philharmoniker

～愛のツィガーヌ～

優先予約：7/17（金）　一般発売：8/29（土）

2015.7/8（水）HATSより発売

Virtuoso「愛のツィガーヌ」～あなたを思い続けて～

【収録曲】マリーノのコンチェルト 第2番
愛のツィガーヌ、ヴェネツィアン ラプソディ ほか
HUCD-10189　定価3,000円（税別）

昨年、ザ・シンフォニーホールを酔わせた名手たちが再び古澤巖をステージに迎える。ヨーロッパの粋と艶をまとった男たちとの邂逅が生む円熟のエンターテイメント。

昨年11月、「ベルリン・フィルハーモニー　ヴィルトゥオーゾ」の公演に出演したヴァイオリニスト、古澤巖が再び彼らと共演する。

「去年はゲストとしての出演でしたが、今年は純然たる共演。うれしいですね、また一緒にやろうよって声をかけてもらえるのは」。

古澤は共演の喜びをそのように語る。

「ラウレンティス・ディンカさん以下5人の弦楽アンサンブル。彼らは毎日、最高の指揮者たちと、最高の楽器を持って、ベルリン・フィルという最高のオーケストラで演奏している人たちです。一緒に演奏してみて感じるのは、そんな生活から来る豊かさみたいなもの。彼らの音楽は、どこへ行ってもその豊かさとともにあるのだな、ということですね」。

今回は、昨年のステージで好評だったアルトゥーロ・カルデロスの『タンゴの幻影』をはじめ、ロベルト・ディ・マリーノの新作『ヴァイオリンコンツェルト第2番』『愛のツィガーヌ』などを演奏する。

古澤とイタリアの作曲家マリーノは、この「ヴィルトゥオーゾ」を通して出会ったという。

「ヴァイオリン・コンチェルトって近年は、ほとんど書かれていないんです。書けば誰かが弾いてくれるっていう世界ではありませんから。だからマリーノに第2番を依頼して、僕が弾くから楽譜を世界中にもっと広めようよって言ったところ、じゃあ楽譜にはフルサワに捧げるって書いておくよって（笑）。僕は出来る限り、まだ知られていない素晴らしい作曲家の作品を発掘して演奏するということに興味があるので、これは大歓迎ですよね。いや〝捧げる〟って書いてくれることがじゃなくて、僕が弾くことで新しい作品が生まれて、音楽が残っていく、ということが」。

『第2番』と『愛のツィガーヌ』は「ヴィルトゥオーゾ」とともに録音され、7月、ステージに先駆けてCDリリースされる。

名手たちの邂逅（かいこう）は、この秋、大きな収穫となってザ・シンフォニーホールに届けられる。

（遠坂聖也）

［ヴァイオリン］古澤巖
［アンサンブル］ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ'

マリーノ：ヴァイオリンコンツェルト第2番 ツィガーヌ
モンティ：チャルダッシュ
サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン ほか

2015. 12/18（金）7:00PM
S 6,500円　A 5,000円　B 3,000円

7/17（金）優先
8/29（土）一般

［ご予約］ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
［お問い合わせ］キョードーインフォメーション 0570-200-888
［主催］読売新聞社／NHKプラネット／ザ・シンフォニーホール

もはや神のごとき高みへ！いささかも衰えないイタリアの至宝、ヌッチの芸に酔いしれる

発売中

レオ・ヌッチ　バリトン・リサイタル

© Roberto Ricci

大ベテランでありながら、声の力でも、表現力でも、スケジュールの過密さでも、いまなおあらゆる若手を圧倒するヌッチが登場！

イタリアのバリトンの至宝、現代最高のヴェルディ・バリトン…。そんな月並みな表現は、レオ・ヌッチについて何も語っていないに等しい。73歳になったヌッチ。一般にはオペラの舞台に立つだけでも奇跡的な年齢だが、それどころか、今年も若いころと変わらないスケジュールをこなし、疲れる気配がない。〝昔の名前で出ている〟歌手ならいるが、ヌッチにかぎっては、いまなお声の力そのものでほかの歌手を圧倒する。そのうえヌッチにはプラスαがあり、むしろ、そちらのほうが大きいのである。

衰えを知らない声には、みずみずしさと、ベテランならではのえもいわれぬ滋味が共存し、揺らぎのないフォルムを通して感情を奥底まで掘り下げる。その結果、フレーズのひとつひとつが聴き手の心の奥を揺さぶり、かきむしる。歌手は肉体が楽器だから、たいていは思いのままに操れるようになるころには楽器が衰えるというジレンマから逃れられない。ところがヌッチは、楽器を最高の状態に保ったまま、正しく年輪を重ねた者だけが得られる極上の表現力を身に着けている。

今回は、ヴェルディよりさらに技巧的で、高度な技巧と表現力が必要なロッシーニ、ベッリーニ、ドニゼッティらのアリアが並ぶ。それを最高の状態で聴かせよう——。そんな、神のごときバリトンならではの自信の表れに違いない。

（香原斗志）

［バリトン］レオ・ヌッチ
［伴奏］イタリアン・オペラ・チェンバー

ロッシーニ：《ギョーム・テル》～〝じっと動かないで〟
ベッリーニ：お願いだ、私の美しき理想の人よ
ベッリーニ：《清教徒》
～〝ああ、永遠におまえを失ってしまった〟
ヴェルディ：この骨壺に近づいてはならぬ ／ 亡命者
ヴェルディ：《二人のフォスカリ》～〝ああ、年老いた心よ〟
ドニゼッティ：《ドン・セバスティアン》
～〝リスボンよ、ついに私はお前を見た〟 ほか

2015. 10/22（木）7:00PM

SS 20,000円　S 17,000円　A 13,000円　B 9,000円

［ご予約］ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
［お問い合わせ］エス ビー エース 06-6204-0412
［主催］東京プロムジカ／ザ・シンフォニーホール

21世紀に完全燃焼するベートーヴェンのピアノ、ルートヴィヒは彼女の出現を待っていた！

発売中

HJリム　ピアノ・リサイタル 2015
4大ソナタ～疾風怒涛のベートーヴェン

フランス在住の韓国人女性ピアニスト、HJリムは25歳の時にベートーヴェンの「ピアノ・ソナタ全集」でいきなり世界デビューを果たした。

きっかけは母国の家族にパリでの勉強の成果を見せようと投稿したYouTubeの映像だった、とされる。11年にEMI（現ワーナー）クラシックスと契約するやいなや、たった1年で8枚組の全集（リムが「学習用の作品」とみなす2曲を省いた全30曲）を完成し、全米チャートの1位に躍り出た。

「それまでに長い時間をかけ、ベートーヴェンのソナタ全曲の分析と解釈に集中してきた」からこその早業だった。いくつかのソナタを1つのユニットにまとめ「永遠に女性的なるもの」「自然」「運命」といった共通タイトルを与え、すべての楽曲解説を書き下ろした。

「つねに何かと闘いながら作曲を続け、音楽史上はじめて、貴族や教会の〝お抱え〟から独立した」というベートーヴェンを、リムは半獣の火の神プロメテウスに例える。「ベートーヴェン自身が神と人間の中間に存在し、高い理想を掲げた創造者だった」といい、人並みはずれた集中力と気迫、豪速でそれぞれのソナタに迫り、完全燃焼する。

©Warner Classics

今回、名曲中の名曲の「3大ソナタ」に「ワルトシュタイン」を加えた4曲は間違いなく、怒涛のような音楽となって大阪の聴衆をノックアウトするだろう。

（池田卓夫）

［ピアノ］HJリム

ベートーヴェン：4大ピアノ・ソナタ

ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調「悲愴」 op.13
ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調「ヴァルトシュタイン」 op.53
ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調「月光」 op.27-2
ピアノ・ソナタ 第23番 ヘ短調「熱情」 op.57

2015. 8/26（水）7:00PM

全席指定 3,000円

［ご予約］ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
［お問い合わせ］ART∞LINKS 050-3681-1068
［主催］ART∞LINKS ／ ザ・シンフォニーホール

世界で最も注目されているハーピストとヨーロッパ屈指の室内オーケストラが贈る名曲の数々。

吉野直子&オーヴェルニュ室内オーケストラ『麗しの弦の調べ』

ロベルト・フォレス・ヴェセス指揮

優先予約 7/17(金)
一般発売 7/18(土)

©Jean-Baptiste Millot

©武藤章

日本、フランス、そしてレコーディングと共演を重ね、今秋のCD発売を記念して日本ツアーがついに実現。

吉野直子とロベルト・フォレス・ヴェセス率いるオーヴェルニュ室内オーケストラは人気音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」で運命的な出会いをしました。音楽的に幸せな時間は、楽団の母国フランスでのツアー、そしてフランスのCDレーベルへのレコーディングへとつながりました。

チャイコフスキーの弦楽セレナーデ、ヘンデル、ドビュッシーの有名な協奏曲、マーラーの「アダージェット」まで名曲の数々を麗しの弦の調べでお届けします。静かな冬の夜、心癒されるひとときをお過ごし下さい。

©Stéphane Moccozet

[ハープ]吉野直子
[指揮]ロベルト・フォレス・ヴェセス
[管弦楽]オーヴェルニュ室内オーケストラ

チャイコフスキー：弦楽セレナーデ
※以下、ハープ&オーケストラ
マーラー：アダージェット ～交響曲 第5番より
ヘンデル：ハープ協奏曲
ドビュッシー：神聖な舞曲と世俗的な舞曲 ほか

2015. 12/7(月) 7:00PM

7/17(金)優先
7/18(土)一般

全席指定 5,000円

[ご予約]
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]AMATI 03-3560-3010
[主催]AMATI / ザ・シンフォニーホール

全米No.1プロデューサーが贈る
ビューティ&クラシック、ついに日本デビュー！

オーパスX（エックス）
スーパーカルテット

opus X super quartet

「すべての人たちに音楽の魅力を伝えたい！」
名門ジュリアード音楽院出身のスーパーレディ達による名曲コンサート！

ご覧ください、何と素敵なレディ達でしょう！

指揮者のサイモン・ラトル、歌手のアンドレア・ボチェッリ、トランペットのクリス・ボッティ等、大スターがこぞって共演者に指名する超一流のアーティスト4人が集まり、「クラシック音楽の魅力をすべての人たちに伝えたい」と2012年に結成したスーパーカルテット。プロデューサーにはグラミー賞を17回獲得した米クラシック界の大物、スティーブン・エプスタインを起用し全米大ヒットを果たした。米ソニー・クラシカルのシニア・エグゼクティブ・プロデューサーとして長年活躍し、パールマン、ヨーヨー・マ、ドミンゴ、マルサリス等、数多くのビッグ・アーティストをプロデュースするエプスタインは「一体感があって、心をわしづかみにされる…。これだけ素晴らしいアーティストが集まったアンサンブルなんて滅多にないよー！」と語る。この大物プロデューサーの目に留まり、ラスベガスでのコンサートの模様がアメリカの公共放送PBSによりアメリカ全土に放送されると一気に話題となり、現在はヨーロッパやアジアツアーのオファーが次々と舞い込むなど、一気にスター街道を駆け上がっている。

そんなオーパスXがついに日本デビューを飾る。ツアーのプログラムはデビューシングルで大好評を得たピアソラのリベルタンゴやブラームスなどのクラシックレパートリーはもちろんのこと、さらにはレッド・ツェッペリンの天国への階段をクラシカルアレンジで披露するなど、彼女たちの豊富で多彩なレパートリーから厳選されたものになっている。

この秋最高の音楽体験をお楽しみください！

発売中

[ヴァイオリン]キャロライン・キャンベル
[ピアノ]ターニャ・ザボルスキ
[クラリネット]ルナ・マドセン
[チェロ]クリスティーナ・レイコ・クーパー
ブラームス：ハンガリー舞曲集
サン=サーンス：白鳥
モンティ：チャールダッシュ
ラフマニノフ：ヴォカリーズ
ピアソラ：リベルタンゴ、忘却
レッド・ツェッペリン：天国への階段
モリコーネ：ニュー・シネマ・パラダイス ほか

2015. 10/20(火) 7:00PM

SS 7,500円 S 6,500円 A 5,500円 B 4,500円

[ご予約]
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]大阪新音 06-6341-0547
[主催]大阪新音 / テンポプリモ / ザ・シンフォニーホール

夏のこどもコンサート

The Symphony Hall イメージ・キャラクター2015
マエストロ・コール　Maestro Cor

大迫力のオーケストラ・サウンドで楽しむ、わくわく・どきどき夏の子どもコンサートをご紹介！
今年の夏休みは、ザ・シンフォニーホールで、家族みんなの心に残る思い出を！！

発売中　大阪交響楽団 0歳児からの光と映像で楽しむオーケストラ Vol.3

シリーズ第3弾は、ザ・シンフォニーホール自慢のパイプオルガンが登場！

早くも第3弾を迎える大人気シリーズ「0歳児からの光と映像で楽しむオーケストラ」。赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまで一緒に大迫力のオーケストラ・サウンドをプロジェクション・マッピングの映像と共にお楽しみいただくコンサートです。今回はザ・シンフォニーホールが誇るパイプオルガンが登場！

美しい旋律とプロジェクション・マッピングの演出で毎回会場から感嘆の声とため息が溢れる「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲、今回はオルガンの音色が加わり幻想的な光と音の世界へみなさまをお連れします。名曲「トッカータとフーガ」ではオルガン・ソロの荘厳な音色をじっくりと堪能してください。誰もが耳にしたことのあるクラシックの名曲や、個性豊かな楽器たちが童謡や唱歌に合わせて一つずつ登場する「楽器紹介メドレー」、ディズニーの音楽に合わせてみんな一緒に参加する「おんがくリズム遊びコーナー」など、盛りだくさんの1時間!!お楽しみに!!

[指揮]柴田真郁
[歌のお兄さん]新井宗平　[歌のお姉さん]山本かずみ
[パイプオルガン]原田仁子

アンダーソン：トランペット吹きの休日
なかむらたかし：童謡・唱歌を使った楽器紹介メドレー
マスカーニ：歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲 ★✣
J.S.バッハ：「トッカータとフーガ」より(オルガンソロ) ✣
おんがくリズムあそびコーナー(ディズニー 子供の世界)
モーツァルト：「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」第1楽章 ★
エルガー：行進曲「威風堂々」第1番 ✣

★プロジェクション・マッピングつき　✣オルガン使用曲

2015. 8/6(木)　午前の部 11:00AM ／ 午後の部 2:00PM

おとな　S 2,500円　A 2,000円　B 1,500円
こども　S 1,500円　A 1,000円　小学生 B 800円

※こども…0歳児～小学生まで　※未就学児のお子様（お膝の上でも）も必ず座席券をお求めください。　※託児は未就学児不可。

[ご予約・お問い合わせ]ザ・シンフォニーチケットセンター 06-6453-2333
[主催]一般社団法人 大阪交響楽団／ザ・シンフォニーホール

発売中　関西フィル 親子定期演奏会　みんなでたのしく Open★the★Orchestra!

大人顔負けの演奏技巧と豊かな感受性…小5天才チェリスト、北村陽が関西フィル親子定演を語る

日本中が注目する天才少年チェリスト、北村陽。ドッジボールや野球観戦（阪神戦！）も大好きという小学5年生だ。4歳からチェロをはじめたそうで、

「チェロは、ぼくのことを一番知ってくれている友だちです」

と語る。

8月24日の「関西フィル 親子定期演奏会」にソリストとして登場する。ちなみに、関西フィルとの初共演は9歳！当日の指揮者、藤岡幸夫とはこれまでに何度も共演している。

「とても情熱的で、おもしろい人です。一緒に演奏していて、気持ちがつながっているのを感じます」

陽くんが演奏するのは2曲。なかでも、フォーレ作曲《チェロと管弦楽のためのエレジー》は印象深い音楽だという。

「最初のチェロの師、ギア先生に教えていただいた曲です。先生は2012年に亡くなりました。この曲を弾くとき、いつも先生のことを思っています。とても激しい悲しみや怒りのようなものを感じさせたり、幸せなときを回想しているような美しいメロディが現われる…1つの曲にさまざまな感情が込められていて、好きです」

最後に、メッセージをもらった。

「フォーレの《エレジー》と、喜びいっぱいのエルガーの《愛のあいさつ》…それぞれ全然違う気持ちで演奏する曲です。ぼくのいろんな思いを、聴きに来てくださるみなさまにお届けできればと思います」

（遠下京子）

[指揮]藤岡幸夫（首席指揮者）
[チェロ]北村陽
[管弦楽]関西フィルハーモニー管弦楽団

ムソルグスキー：交響詩「禿山の一夜」
フォーレ：チェロと管弦楽のためのエレジー
エルガー：愛のあいさつ ／ 行進曲「威風堂々」
ヴィヴァルディ：「四季」より"夏"第3楽章
指揮者体験コーナー
チャイコフスキー：弦楽セレナーデより"ワルツ"
スメタナ：交響詩「モルダウ」　ほか

4才以上のお子様から入場OK!

2015. 8/24(月)　2:00PM

大人 A 4,000円　B 3,000円　小人 一律1,500円（小人…4才～中学生まで）

[ご予約]ザ・シンフォニーチケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6577-1381
[主催]認定NPO法人 関西フィルハーモニー管弦楽団／ザ・シンフォニーホール

Young Premium Voice vol.5

田村 響

Hibiki Tamura

真摯に学び続け、
自身の音楽世界を開拓している
期待の若手ピアニスト、田村響。
ベートーヴェンとショパンの音楽を
鮮やかなピアニズムで紡ぐ。

ザ・シンフォニーホールが注目する若手アーティストにスポットを当てる「ヤング・プレミアムボイス」。今回は田村響をご紹介!

母がピアノ教師、2人の兄もヴァイオリンやピアノを学ぶ音楽一家に生まれ、幼少の頃から国内外のコンクールで頭角を現していた田村響。高校卒業後すぐにザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に留学し、弱冠20歳でロン=ティボー国際コンクールで第1位に輝き、国際的な演奏活動を開始した。著ることなく真摯に学び続け、帰国後、さらに大阪音楽大学修士課程で研鑽を積み、この春卒業した。

レパートリーは広く、リスト、ショパンなどの新鮮な解釈には定評があり、室内楽奏者としても活躍している。彼の演奏の最大の魅力は、切れ味のよいリズム感と色彩感あふれる硬質な美音だ。今回は長年大切に向き合ってきた作曲家、ベートーヴェンのソナタの中から清々しい第20番、前期の傑作、第8番「悲愴」、1月にリリースしたニュー・アルバムに収録したエレガントなショパンのワルツを聴かせてくれる。20代最後の年、若き俊才の新境地を楽しませてくれることだろう。（森岡 葉）

シンフォニー・ブランチコンサート vol.5
田村 響

[ピアノ]田村響
ベートーヴェン：ピアノソナタ第20番ト長調 op.49-2
ピアノソナタ第8番ハ短調「悲愴」op.13
ショパン：3つのワルツ op.34 / 2つのワルツ op.69
ワルツ第1番「華麗なる大円舞曲」op.18

2015.11.10(火) 11:00AM　7/17(金)優先　7/18(土)一般
全席指定 2,000円
プレセミナー付プレミアムシート 3,000円

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ] 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 03-3944-1583
[主催] 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 / ザ・シンフォニーホール

亡き孫への思いをこめて　生涯現役!

優先予約 7/17(金)
一般発売 7/22(水)

菅原洋一 コンサート ピアノと唄う愛の詩(うた) ～81才の私からあなたへ～

心にしみる柔らかな歌声は81歳の今も健在である。

歌手、菅原洋一が新たなピアノの相棒と斬新なアレンジで吹き込んだアルバム「ピアノと唄う愛の詩(うた)」を4月に出した。

全曲新録音の快作の陰には、18歳の孫を亡くすという大きな悲しみがあった。

デビューから56年。「長く生きていると色々な出会いと別れがあります。」

昨年7月、18歳の孫を小児脳幹部グリオーマという脳腫瘍で亡くす悲劇に直面した。

「あまりにもはかない人生。さぞ悔しかっただろうと思います…」。

このアルバムには孫への思いがあふれている。

「千の風になって」「見上げてごらん夜の星を」…。そして、孫の病床で歌った「花は咲く」。「震災復興のための歌だけれど、思いは共通するものがあるかなと」。

大きな力になったのが、コンサートにも出演する若手ピアニスト大貫祐一郎との出会い。

彼の自在なアレンジ力が歌心を刺激した。「僕の歌を聴きながら、新しい発想で演奏してくれる。瞬時にお互いの意向が分かるんです。調和すれば、ここちよく人の耳に届く」。

生涯現役の歌手生活。「一人一人の、あなたのために歌いますという気持ちが強くなってきた。」と語った。

是非、その歌声を会場で聴いてほしい。

[歌]菅原洋一　[演奏]桑山哲也トリオ
[ゲストシンガー]花城アリア
知りたくないの、今日でお別れ
忘れな草をあなたに
見上げてごらん夜の星を、マイ・ウェイ
小雨降る径、ラ・クンパルシータ

2015.12/4(金)2:00PM　7/17(金)優先　7/22(水)一般
全席指定 6,000円

[ご予約]
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]エス・ビー・エース 06-6204-0412
[主催]エス・ビー・エース / ザ・シンフォニーホール

The Symphony Hall × 在阪４オーケストラ

Coming Up Concerts!

在阪４オーケストラの注目公演をご紹介！

日本センチュリー交響楽団

©武藤章

オール・ドヴォルザーク・プログラムで17年ぶりの共演!

飯守泰次郎氏との共演はなんと17年ぶり。飯守氏がこよなく愛するドヴォルザークの作品を採り上げます。金曜日に「謝肉祭」、土曜日には演奏機会の少ない「オセロ」と異なる序曲を、「テ・デウム」ではソプラノ秦茂子さん、バリトン小森輝彦さん、合唱大阪センチュリー合唱団とともに、信仰心の深いドヴォルザークの神への賛歌を華やかにお届けします。ブラームスの影響を受けたとされる名曲交響曲第7番では、センチュリーの多彩な表現にご期待ください。

日本センチュリー交響楽団　第202回定期演奏会　発売中

【指揮】飯守泰次郎　【ソプラノ】秦茂子　【バリトン】小森輝彦　【合唱】大阪センチュリー合唱団

ドヴォルザーク：序曲「謝肉祭」op.92(8/28)、序曲「オセロ」op.93(8/29)

ドヴォルザーク：テ・デウム op.103

ドヴォルザーク：交響曲 第7番 ニ短調 op.70

2015. **8/28**(金)7:00PM, **8/29**(土)3:00PM

A 6,000円 B 4,500円 C 3,500円 D 1,500円

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催・お問い合わせ] 公益財団法人日本センチュリー交響楽団 06-6868-0591

関西フィルハーモニー管弦楽団

©s.yamamoto

デュメイはプレイヤーたちと一体となり、潤いに満ちた音楽を常に創り上げてきました。今回も、プロコフィエフの軽妙な《古典》交響曲では作曲された当時のモダニズムとアイロニーを見事に浮かび上げ、ドヴォルザークの《自然》交響曲では大いなる歓びの讃歌を高らかに奏であげます。ヨーロッパでデュメイの薫陶を受けるエリーナとの情熱的なブルッフにもご期待を。音楽監督デュメイの歌心が冴えわたる注目のラインナップです。

関西フィルハーモニー管弦楽団　第268回定期演奏会
大自然を創造した神への畏敬…ドヴォルザークの讃歌　発売中

【指揮】オーギュスタン・デュメイ（関西フィル音楽監督）　【ヴァイオリン】エリーナ・ブクサ

プロコフィエフ：古典交響曲 op.25　ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番（ヴァイオリン：エリーナ・ブクサ）

ドヴォルザーク：交響曲第8番 ト長調 op.88

2015. **9/16**(水)7:00PM

S 6,000円 A 4,500円 B 3,000円 C 2,000円

学生席(25歳以下) 1,000円 ※学生席は関西フィル事務局のみ取扱

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催・お問い合わせ] 関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6577-1381

大阪交響楽団

今シーズンが音楽監督として最後のシーズンとなる児玉宏氏による演奏会。2005年に偶然始まり、11年間続いた「ブルックナー・シリーズ」の最終回として、未完成で残された最後の交響曲「第9番」を演奏いたします。前半は、ゲーテの戯曲をワーグナーが作曲した「ファウスト」序曲。ワーグナーの義父であるリストが音楽の神オルフェオに基づいて作曲した交響詩「オルフェウス」の2曲を演奏します。ワーグナー～リスト～ブルックナーという「三人の作曲家の軌跡」をきっと感じ取っていただける一夜となることでしょう。

大阪交響楽団 創立35周年記念 第196回定期演奏会【軌跡①～児玉宏のブルックナーVol.11～】　発売中

【指揮】児玉宏（大阪交響楽団音楽監督・首席指揮者）

リスト：交響詩「オルフェウス」　ワーグナー：ファウスト序曲　ブルックナー：交響曲第9番ニ短調 ノーヴァク版(1951年)

2015. **9/28**(月)7:00PM　S 6,000円 A 5,000円 B 3,500円

C 2,500円 D 1,000円 ※D席は大阪交響楽団のHPでのサイト販売のみ　オルガン席 2,000円

青少年学生券(25歳までの学生) 1,000円 ※青少年学生券は大阪交響楽団のみ取扱

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催・お問い合わせ] 一般社団法人大阪交響楽団 072-226-5522

大阪フィルハーモニー交響楽団

©Mieko Urisaka

「歌舞伎やミュージカルのように、クラシック音楽も平日の午後に聴いて頂きたい。昼間の方が出やすい人もいるのだから」。そんな思いで始めた「マチネ・シンフォニー」も年に2回のペースで7年目に突入です。「手軽なランチタイムコンサートでは無く、こだわりのソリストでシンフォニーホールに合った名曲を届けたいね」と首席指揮者・井上道義は語ります。Vol.14にはピアノの巨匠ピーター・ゼルキンが登場。モーツァルトピアノ協奏曲第19番とドヴォルザーク「新世界交響曲」他をどうぞ。

大阪フィルハーモニー交響楽団　マチネ・シンフォニーVol.14　一般発売 7/8(水)

【指揮】井上道義　【ピアノ】ピーター・ゼルキン

ベートーヴェン：「エグモント」序曲 op.84※　モーツァルト：ピアノ協奏曲第19番 ヘ長調 K.459※

ドヴォルザーク：交響曲第9番 ホ短調 op.95「新世界より」

2015. **10/7**(水)2:00PM

A 4,000円 B 3,000円

※当初の予定より曲目が一部変更になりました。

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問い合わせ] 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

[主催] 公益社団法人大阪フィルハーモニー協会 06-6656-4890

2015 挑戦
飯森新世紀
日本センチュリー交響楽団

Japan Century Symphony Orchestra

日本センチュリー交響楽団
第202回 定期演奏会

ドヴォルザーク

序曲「謝肉祭」 作品92 (8/28)
序曲「オセロ」 作品93 (8/29)
Overture "Carnival", Op.92 (8/28) / Overture "Othello", Op.93 (8/29)

テ・デウム 作品103
Te Deum, Op.103

交響曲 第7番 ニ短調 作品70
Symphony No.7 in D minor, Op.70

©武藤章

指揮 飯守 泰次郎
Taijiro Iimori, Conductor

ソプラノ 秦 茂子
Shigeko Hata, Soprano

バリトン 小森 輝彦
Teruhiko Komori, Baritone

合唱 大阪センチュリー合唱団
Century Chorus Osaka, Chorus

8.28金・29土
28日 / 19:00開演 (18:00開場) 29日 / 15:00開演 (14:00開場)

会場：ザ・シンフォニーホール

S席 7,500円 / A席 6,000円 / B席 4,500円 / C席 3,500円 / D席 1,500円 (税込・全席指定・未就学児童入場不可)

文化庁

チケットのお求めはこちら
- センチュリー・チケットサービス TEL.06-6868-0591 (平日10:00～18:00)
- ザ・シンフォニーチケットセンター
- センチュリー・ネットチケット http://www.century-orchestra.jp/ticket/
- チケットぴあ Pコード：251-649

Video Message
飯守泰次郎 ビデオメッセージ

主催・お問合せ：公益財団法人日本センチュリー交響楽団 TEL.06-6868-3030 http://www.century-orchestra.jp/
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（トップレベルの舞台芸術創造事業）

オフィシャルスポンサー MKグループ / 共栄法律事務所 / KINCHO / Takashimaya / 高松コンストラクショングループ

撮影:斎藤文護

この夏、絶対見逃せない豪華な企画。日野原重明氏プロデュース企画第二弾!!

映画「ザ・テノール 真実の物語」上映会 @ザ・シンフォニーホール
トーク&特別演奏会

日野原氏によるトーク&映画「ザ・テノール 真実の物語」上映&ベー・チェチョル特別演奏会。凄まじいまでのあの感動を再び!

「人生の残りの時間の全てを世界平和のために燃焼させたい。だからこそいま私は、ベー・チェチョルさんのコンサートをプロデュースすることに情熱を傾けています」。そう語る日野原重明氏が自らプロデュースするコンサート@ザ・シンフォニーホール第二弾が、早くも8月に実現します。その第一弾として4月21日に行われた演奏会は、平日の午後という時間帯にも関わらず、会場を埋め尽くした聴衆が総立ちとなって、絶叫にも近い歓声が飛び交う希有なコンサートになりました。今回は氏が「私の104年の決して短くない人生で、ハイライトとなった映画」と大絶賛する「ザ・テノール 真実の物語」を、氏が「最高の音響」と称賛するザ・シンフォニーホールで体感してもらおうというもの。そしてその後、前回も聴衆に深い感銘を与えた日野原氏による「世界平和のために、いま私たちにできること」をテーマとしたトーク、更には、氏がいまそこに惚れこみ、この映画のモデルともなったベー・チェチョルによる特別演奏という超豪華版!しかも特別ゲストとして、実際の手術を執刀した医師、京都大学名誉教授一色信彦氏もトークに参加。ザ・シンフォニーホールだからこそ伝わる氏の「命のメッセージ」、絶対に見逃せません!

発売中

[お話]日野原重明 [テノール]ベー・チェチョル
[お話]一色信彦 / 鵜嶋東太郎
映画「ザ・テノール 真実の物語」上映
日野原重明によるトーク「今、世界平和のために私たちが出来ること」
ベー・チェチョル演奏
Amazing Grace / 花にねむれ / 愛のうた(日野原重明作詞・作曲)

2015.8/4(火)2:00PM 全席指定 5,500円

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[ご予約・お問い合わせ]エス・ビー・エース 06-6204-0412
[主催]ヴォイス・ファクトリイ / ザ・シンフォニーホール
[協力]滋慶学園グループ

学生ボランティアが会場で来場者のサポートを行いました!

日野原氏とベー氏が届ける感動、明日を生きる力を体の不自由な方、高齢の方々にも会場で共有してもらうために、4月の公演では滋慶学園グループ・大阪保健福祉専門学校の学生がボランティアに駆けつけてくれました!
普段学校で勉強している福祉の知識を活かし、施設の出発時から来場、座席への移動、そしてお見送りまで心を込めて対応いただきました。

>>2016年2月までの開催予定公演>>

近畿フィルハーモニー管弦楽団
第30回記念定期演奏会
2015. 8/2(日)

コードリベット・コール
メンデルスゾーン オラトリオ「パウロ」
2015. 8/23(日)

パナソニック合唱団
第40回定期演奏会
2015. 9/6(日)

大阪市民管弦楽団
第82回定期演奏会
2015. 9/20(日)

関西シティフィルハーモニー交響楽団
第59回定期演奏会
2015. 9/27(日)

ヤマハ吹奏楽団
大阪特別公演
2015. 10/4(日)

関西グスタフ・マーラー交響楽団
第5回演奏会 交響曲第2番「復活」
2015. 10/12(月・祝)

同志社交響楽団
第87回定期演奏会
2015. 10/18(日)

関西大学応援団吹奏楽部
第54回定期演奏会
2015. 12/11(金)

関西学院
クリスマス at ザ・シンフォニーホール
2015. 12/21(月)

龍谷大学学友会学術文化局吹奏楽部
第42回定期演奏会 特別公演 in 大阪
2015. 12/24(木)

京都大学交響楽団
第198回定期演奏会
2016. 1/13(水)

大阪大学交響楽団
第106回定期演奏会
2016. 1/31(日)

混声合唱団 ホール・バルティカ
&セント・マーティン・オーケストラ
第5回演奏会
「カルミナ・ブラーナ」
2016. 2/14(日)

早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド
第57回定期演奏会
2016. 2/20(土)

関西シティフィルハーモニー交響楽団
第60回定期演奏会
2016. 2/21(日)

音楽を愛する団体が集い、夢を発信する「ザ・シンフォニーホール」。

10年ぶりにザ・シンフォニーホールで記念すべき演奏会を迎える近畿フィルハーモニー管弦楽団。そして創設以来64年に渡り、チャリティーコンサートなど精力的な合唱活動を続けるコードリベット・コール。8月に注目の公演を控える2楽団からメッセージが届きました!

MESSAGE 近畿フィルハーモニー管弦楽団

発売中

近畿フィルハーモニー管弦楽団は1985年に有志によって創設されたアマチュアオーケストラです。当団は年一回の定期演奏会を重ね、この度第30回記念定期演奏会をザ・シンフォニーホールで開催する事となりました。

私達は定期演奏会の他に、秋にはクラシック音楽にあまり馴染みのない方でも楽しめるポピュラーな曲目を積極的に取り入れたファミリーコンサートを開催。また、東大阪市と大阪市城東区における第九演奏会の管弦楽を担当、賛助出演しております。このザ・シンフォニーホールでの演奏会は第20回定期演奏会以来十年ぶりとなり、団員一同気合いの入った練習を日々重ねております。今回のプログラムは、ショスタコーヴィチの交響曲第5番の他、ビゼー「アルルの女」第二組曲、芥川也寸志の交響管弦楽のための音楽を演奏致します。指揮は常任指揮者の岡田良機氏でお届けいたします。

30回という節目の年を迎える事ができるのも、平素より当団演奏会に足を運んで下さるお客様のおかげでございます。この記念演奏会におきましては演奏をお聴き頂くだけで無く、この素晴らしいホールでの『響き』を是非お客様と共に共有したいと思っております。団員一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

近畿フィルハーモニー管弦楽団
第30回記念定期演奏会
[指揮]岡田良機
[管弦楽]近畿フィルハーモニー管弦楽団
ショスタコーヴィチ:交響曲 第5番 ニ短調 op.47
ビゼー:「アルルの女」第2組曲
芥川也寸志:交響管弦楽のための音楽
2015. 8/2(日)2:00PM
全席一律 1,000円
[ご予約]
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]
近畿フィルハーモニー管弦楽団 近藤 090-3924-5427

MESSAGE コードリベット・コール

発売中

当団は、1951年故櫻井吉明氏により創設。以来64年の長きにわたって常に意欲的な合唱活動を続けている合唱団です。現在は音楽監督の延原武春氏のもと、ルネサンス時代からロマン派に至るまでのオラトリオ、カンタータ、受難曲、ミサ曲、讃美歌など宗教音楽を主なレパートリーとしています。

歳末助け合いチャリティーコンサートや、JVC国際協力コンサート、3・11東日本大震災追悼・復興祈念コンサート、そして「教会音楽連続演奏会」など、数々の自主公演としての演奏活動を行っています。

今回は、メンデルスゾーン・オラトリオ「パウロ」の演奏会です。キリスト教徒を追害し捕え苦しめ続けたサウロ(後のパウロ)。なおも弾圧すべくダマスコに向かう途中、突然天からの光が降りイエスの声が聞こえた。「サウル、サウル、なぜ私を迫害するのか」。このことを契機に目から"うろこ"が落ちたように回心した彼はパウロとして世界にキリスト教の伝道を始めた。各地の教会を訪れ、多くの書簡(手紙)を送って信徒を励まし続けついには殉教した「一使徒、人間パウロ」に思いを馳せ演奏します。

延原氏の熱のこもった指揮。そして我々コードリベット・コールの演奏にどうぞ皆様ご来場頂きたくご案内いたします。

メンデルスゾーン
オラトリオ「パウロ」作品36
[指揮]延原武春
[ソプラノ]木村能里子 [アルト]鐘家暁子
[テノール]新井俊稚 [バス]高曲伸和
[管弦楽]テレマン室内オーケストラ
[合唱]コードリベット・コール
メンデルスゾーン:オラトリオ「パウロ」op.36
2015. 8/23(日)3:00PM S 5,000円 A 4,000円
[ご予約]
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]
コードリベット・コール:藤本 090-1715-6848

久々に現れたドイツの俊英指揮者とウィーンの楽団が奏でるドイツ音楽の王道

発売中

ウィーン放送交響楽団　ジャパン・ツアー 2016

[管弦楽]ウィーン放送交響楽団
[指揮]コルネリウス・マイスター

ベートーヴェン：レオノーレ 序曲 op.72b
交響曲 第7番 イ長調 op.92※
ブラームス：交響曲 第2番 ニ長調 op.73

※曲目がシンフォニアvol.9掲載情報から変更となっております。ご了承ください。

2016. 2/19(金) 7:00PM

S 16,000円　A 13,000円　B 10,000円
P 6,000円(パイプオルガン席)

[ご予約]
ザ・シンフォニーチケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]
プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677
[主催]プロ アルテ ムジケ／ザ・シンフォニーホール

1980年ハノーファー生まれのコルネリウス・マイスターはドイツで最も若い指揮者の1人。25歳でハイデルベルク市立歌劇場の音楽総監督(GMD)に抜擢された。恩師の1人は大植英次である。

日本でのキャリアも早くに始まった。26歳で新国立劇場に招かれ、ベートーヴェンの「フィデリオ」を指揮。2010年にウィーン放送交響楽団の首席指揮者・芸術監督に就き、12年に最初の日本ツアーを行った。

昨年9月には単身来日して読売日本交響楽団に客演。R.シュトラウスの「アルプス交響曲」で何より基本に忠実、若さに似合わず管楽器より弦楽器を中心にオーケストラのバランスを整えていた姿が印象に残る。

16年2月、ウィーン放送響とのツアーでもベートーヴェン、ブラームスの傑作交響曲を並べ、オーケストラともどもドイツ・オーストリア音楽の王道を究める。オーストリア放送協会(ORF)の所属で、現代音楽の演奏に実績のある団体だが、私たち日本人が期待する「ウィーンの音」はしっかり持っているので、ご安心を！（池田卓夫）

Hall Topics ホールトピックス

The Symphony Café

ザ・シンフォニーカフェ

夏の新商品

暑〜い夏にぴったりの、
シャキッと冷たい
甘いデザート・ドリンクが登場!!
試してみてね!

トロピカル・マンゴージュース

マンゴージュースにホイップクリーム、
さらに冷凍マンゴーをトッピングした
トロピカルな一品！

フローズンマンゴー・レモンソーダ

レモンフレーバーの氷にソーダを注ぎ、
冷凍マンゴーを浮かべた
すっきりフレッシュなドリンクです！

クリーミー抹茶ラテ

２種類の抹茶を贅沢にブレンドした
辻利抹茶を使用！
ホイップクリームでよりリッチに！

各500円(税込)

Concert Calendar

7

16	19:00				S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000 1,000	06-6577-1381
18	16:00				S 7,200 A 5,200 B 3,200	0570-200-888
19	14:00				A 5,500 B 4,500 C	06-6453-6000
20	14:00				A 10,000 B 8,000 C D	06-6453-6000
25	14:00				A 5,500 B 4,500 C	06-6453-6000
26	14:00				A 5,500 B 4,500 C	06-6453-6000
30					25,000 1,000	06-6453-1010

チケットご購入方法

※お取り扱い公演に関しましては、19～21ページの公演カレンダーをご確認ください。

お電話で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター (10:00~18:00 火曜定休)
☎06-6453-2333 ※年末年始並びに夏季休業

窓口で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター
(10:00~18:00 火曜定休) ※年末年始並びに夏季休業
※シンフォニア会員優先予約開始日から一般発売日当日までの窓口販売はございません。

インターネットで購入

ザ・シンフォニーホール ホームページ
http://www.symphonyhall.jp/

- 公演スケジュールページの「TICKETマーク」が付いている公演を選択。
- 「チケット購入」ボタンをクリックし、チケット購入サイトへ。
- 優先予約・一般発売は発売日の午前10時からご利用いただけます。

※支払い方法、手数料等については、ザ・シンフォニーチケットセンターへお問合せいただくか、またはザ・シンフォニーホールホームページをご覧下さい。

ザ・シンフォニーホール ザ・シンフォニー チケットセンター 改修工事・休館のお知らせ

下記の期間、ホール改修工事を実施するため休館いたします。
お問い合わせについては、下記期間外でご連絡をいただきますようお願い申し上げます。
休館中はザ・シンフォニー チケットセンター(電話・WEBを含む)も
ご利用いただけませんのでご注意ください。
また、WEB販売につきましても、システムメンテナンスのため下記期間、販売を休止いたします。
どうぞ宜しくお願い申し上げます。

休 館 2015年8月10日(月)～8月21日(金)
WEB販売休止 2015年8月9日(日)正午～8月22日(土)正午

ABCアナウンサー 堀江政生の

シンフォニア・アワー

クラシックの意外な裏話や、ザ・シンフォニーホールにまつわる話など、
ここだけのとっておきエピソードをご紹介。

vol.10 演奏家とMC(司会)

不肖堀江政生、先日音大で授業をしてまいりました。私のようなものがなぜ?何を教えるの?
いや～、本人が一番驚いている次第です。

説明いたします。ラジオで「調律師という芸術家」という番組を作りました。その時に大変お世話になったピアニストで大阪音楽大学の教授・岡原慎也さんと親しくさせて頂いています。ある日岡原さんから「ちょっと大学で教えてくれない?」と突然のご依頼。え?何を?「MC(司会)。いやね、最近学生がMCをやるんだけど、面白くなくてさ。どうしたら上手くなるか、こつを教えてやってほしいんだ」

まあ、言ってみれば岡原さんの思いつきのようなところからスタートしたわけです。おそらく音大史上「MC」の授業は初の試み。自信はなかったのですが断る理由もないので、不肖堀江、音大の教壇に立ったのでした。

最近、指揮者がプレトークをしたり、演奏者が曲紹介をしながら演奏をしたりというコンサートが多く見られます。その中で人柄が垣間見られたり、客席と舞台に一体感が生まれたりするので、この傾向はこれからも続いていくでしょう。ただ、演奏者にとっては演奏の前にしゃべる、途中でしゃべる、これはかなり負担なのではないでしょうか。

私も、コンサートの司会をしている時に…しまった、あれを喋るべきだったのに…などと失敗を振り返ってしまうことがよくあります。ハイ、正直なところ。でも、私の場合は舞台の袖でひとりでウジウジ落ち込んでいればそれで済みます。演奏者はそうはいきません。ウジウジを引き摺っていては演奏どころではないわけです。音大の授業の中では、曲紹介をしてからピアノ演奏をするという練習をしてもらいました。しゃべりで失敗してしまうと、やはり演奏に尾を引いてしまいます。しかし一方で、うまくいくと演奏も乗っていけるというケースも見られました。

演奏家の皆さんにとっては「プラスアルファー」の仕事であることは間違いありません。
大変だと思います。
でも、幅広くファンの心をつかむためにも、どんどんしゃべって、音楽の素晴らしさをひとりでも多くの人に伝えていってほしいものですね。

公演の聴きどころ、豪華ゲストを招いてのお話など、名曲とともにご紹介!
堀江政生のザ・シンフォニーホール・アワー
ABCアナウンサー堀江政生が、豊富なクラシックの知識を余すところなく語る30分。
1008 ABC Radio
毎週日曜日
あさ7時5分～7時35分

YAMAHA
感動を、ともに、創る

受け継いだ、美と力。

音に自らを超えようとする音だけが辿りつける音がある。
あのCシリーズが、ついにCXシリーズとして生まれ変わった。
長い歴史で培ってきた経験のすべてを活かしながら、
理想の音の在り方を叶えるため基本設計から大胆に見直して作り上げた
ヤマハコンサートグランドピアノCFX。その中で体得したノウハウや技術、
音づくりに対してより明確となった思想を存分に注ぎ込んだ。
ヤマハ創業125周年という節目の年に生まれたCXシリーズは、
いつもの空間をコンサートホールへ変貌させる力を秘めている。

グランドピアノを次のステージへ。

CX SERIES

◉ヤマハピアノ・鍵盤楽器 ホームページ http://jp.yamaha.com/piano/
◉ヤマハピアノのお問い合わせは、お客様コミュニケーションセンター
ピアノご相談窓口 ☎0570-003-808 受付時間:月曜～金曜 10:00～17:00(祝日およびセンター指定休日を除く)

株式会社ヤマハミュージックジャパン

9

5	13:00				3,500 1,000 5,000	06-6135-0503
5	17:00				3,500 1,000 5,000	06-6135-0503
6	17:00				2,500 2,000	090-8480-6848
12						
13	14:00				3,500	06-6453-6000
16	19:00				S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000 1,000	06-6577-1381
18	19:00				S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
19	15:00				S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
20	14:00				S 2,000 A 1,500	090-9050-6199
21	15:00				S 10,000 A 8,000 B 6,000	06-7732-8771
23	15:00				A B C D	06-6453-6000
25	19:00				7,000 S 5,000 A 4,000 B 3,000	06-6459-9612
26	14:00				A 5,500 B 4,500 C 3,000	06-6453-6000
27	14:30				2,000	06-6136-1737
28	19:00				S 6,000 A 5,000 B 3,500 C 2,500 D 1,000 2,000 1,000 4,000	072-226-5522

最新ビジネスクラスシート『JAL SKY SUITE』利用 2015年4月～9月出発

JALビジネスクラスで行く

オペラ座まで至近距離の名門デラックスホテル

延泊可能 ※追加代金要

スクリーブに泊まるパリ5日間

旅行代金 368,000円～678,800円 おとな1名様／2名様1室利用 食事：朝食3 機内食4
※燃油サーチャージ※日本及び現地空港税は別途必要

JAL SKY SUITE

足元まで十分広いフルフラットベッドと個室用のプライベート空間。長時間フライトだからこそ差が出るシートで優雅な空の旅をお楽しみいただけます。
すべてにわたり、ファーストクラスをつくる気持ちで開発されたというビジネスクラスシートです。
※「SKY SUITE」は2015年3月29日より成田～パリ線へ就航。

■日程：①伊丹空港8:00→成田乗継⇒パリ到着後ホテルへ(パリ泊)②パリ滞在：終日自由行動（各種オプショナルツアーにてお楽しみください）③終日自由行動④パリにて夕刻の出発まで自由行動。パリ発：21:55⇒(機中泊)⑤＝＝＝＝⇒成田着16:30＝＝＝＝伊丹到着19:50予定 ■最少催行人員：2名 ■利用ホテル：スクリーブ
※詳しい旅行条件を記載した書面をお渡ししますので、事前にご確認の上、お申込ください。旅行企画実施：名鉄観光サービス梅田支店 TEL 06-6311-6621

8

1	14:00				A 5,000 B 4,000	06-6204-0412
2	14:00				1,000	090-3924-5427
4	14:00				5,500	06-6204-0412
5	19:00				S 8,800 A 7,800 B 6,800	06-7732-8771
6	11:00 14:00				S 2,500 A 2,000 B 1,500 S 1,500 A 1,000 B 800	06-6453-2333 072-226-5522
8	13:00				5,700	06-6353-5281
9	13:00					
22	13:30 17:00				S 3,000 A 2,500	072-226-5522
23	15:00				S 5,000 A 4,000 B 3,000	090-1715-6848
24	14:00				A 4,000 B 3,000 1,500	06-6577-1381
25						
26	19:00				3,000	050-3681-1068
27	11:00				2,000	03-3944-1583
27	14:30				3,500	06-6204-0412
28	19:00				S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
29	15:00				S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
30	13:00				4,000 1,000 500	06-6135-0503
30	17:00				4,000 1,000 500	06-6135-0503

大成建設株式会社
地球がいきいき、人もいきいき。大成建設がめざす未来です。

大自然を創造した神への畏敬…ドヴォルザークの讃歌

関西フィルハーモニー管弦楽団 第268回定期演奏会

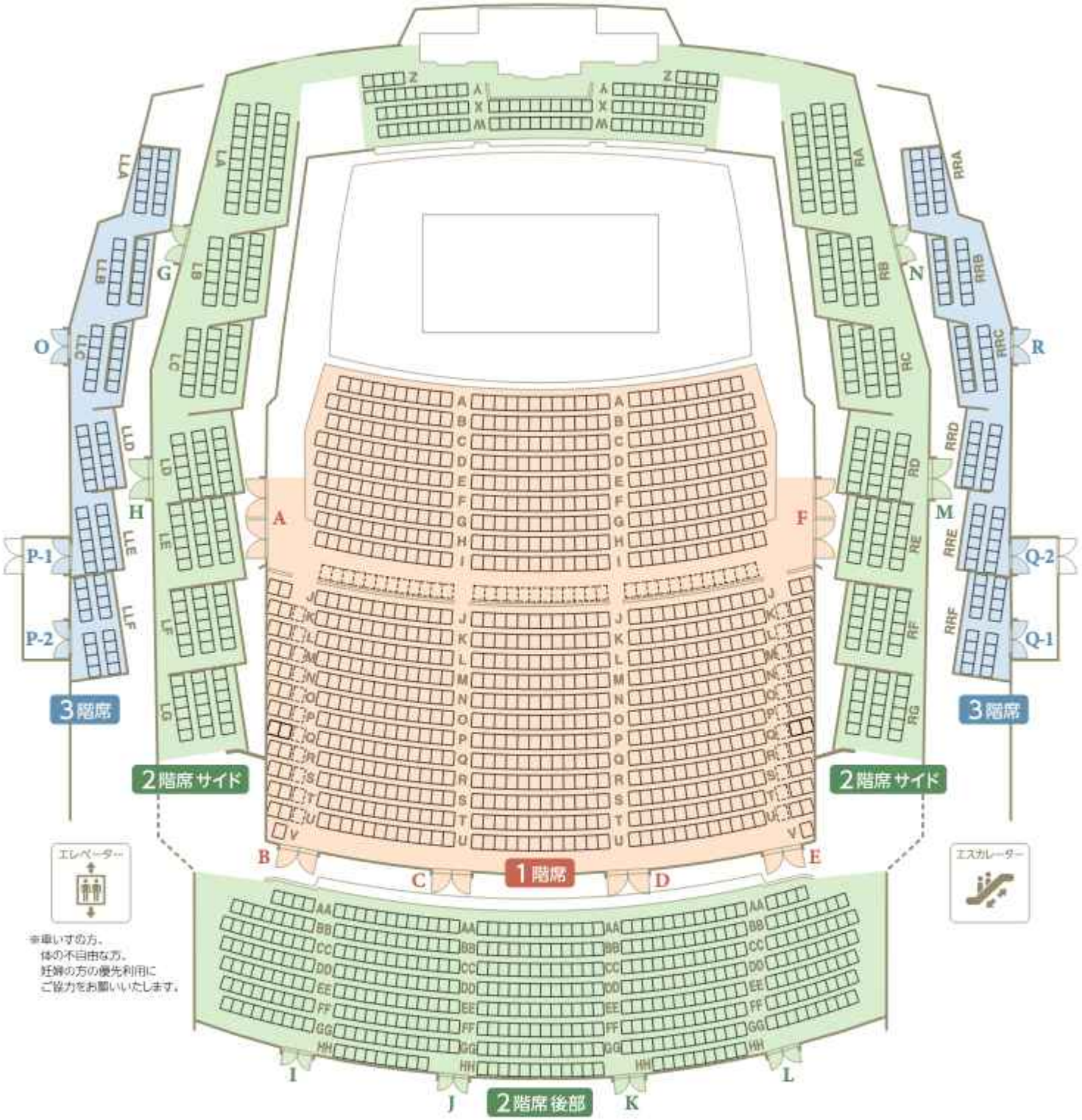
音楽監督・デュメイとお贈りするドヴォルザークの第8番。
巨匠のタクトで大いなる喜びの讃歌を高らかに奏でます!
デュメイのもとで学ぶ期待のヴァイオリニスト、エリーナ・ブクサとの情熱的なブルッフにもご期待ください!

プロコフィエフ：古典交響曲 op.25
ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲 第1番 ト短調 op.26
ドヴォルザーク：交響曲 第8番 ト長調 op.88
■指揮／オーギュスタン・デュメイ(関西フィル音楽監督)
■ヴァイオリン／エリーナ・ブクサ
主催：認定NPO法人関西フィルハーモニー管弦楽団

2015.9/16(水) 7:00pm
S席 6,000円 A席 4,500円 B席 3,000円
C席 2,000円 学生席（25歳以下）1,000円
※学生席は関西フィル事務局のみ取扱い
お問い合わせ：関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6577-1381

■ザ・シンフォニーホール情報誌「シンフォニア」第10号 2015年7月10日発行 ■発行責任者＝喜多弘依 ■編集人＝久保園子 ■発行＝株式会社 ザ・シンフォニーホール 〒531-8501 大阪市北区大淀南 2-3-3 phone (06)6453-1010 www.symphonyhall.jp

ザ・シンフォニーホール座席表
The Symphony Hall



よりスムーズにご着席いただけますよう、座席と扉の位置をご確認ください。

				エレベーター内ボタン表示
5F	3階席	席：LLA～LLF 扉：O / P-1 / P-2 席：RRA～RRF 扉：Q-1 / Q-2 / R	2階席 後部 席：AA～HH 扉：I / J / K / L	3
4F	2階席 サイド	席：LA～LG 扉：G / H 席：RA～RG 扉：M / N	席：W～Z 扉：G / N	2
3F	1階席	席：A～V 扉：A / B / C / D / E / F		1
2F	グランドホワイエ			L2
1F	ホワイエ			L1
B1F	駐車場			
B2F	駐車場			
B3F	駐車場			

計1,704席 ⬚印:補助席58席 立見席83席